

旭 農

PTA ニュース

編集
発行

北海道旭川農業高等学校PTA事務局

2025年 7月22日
(令和7年度)
No.150

未来への自分探し

PTA会長 小林 英範



保護者の皆様には、日頃よりPTA活動へのご理解とご協力、ご支援を頂戴して誠にありがとうございます。併せて、校長先生をはじめ全ての先生方や学校関係者の皆様には、日々通う生徒の健やかな成長を見守り頂き誠にありがとうございます。保護者を代表しましてお礼を申し上げます。

新入生と保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。伝統と歴史のある我が校を選頂き誠にありがとうございます。PTA・クラブ後援会を代表して心より歓迎申し上げます。また、二年生、三年生は充実した高校生活を日々すごされている事と思います。まもなく進路を決める大切な時期を迎え、公務員、就職、進学と選択を考えなければならぬ事に悩んでいる事と思います。しかし、伝統と歴史ある本校だからこそ、先輩たちの切り開いた道が、目に見えない力「信頼」として大いに後押しして応援してくれています。この高校生活の三年間で多くの友人を作り、育むことが必ずどこかで糧になると信じ、自らも時には努力し、謙虚で誠実な人柄を持ち、そして社会

人となり先輩として、すこしでも後輩たちから信頼される人生を送ってほしいと願っています。その為には、高校生活の三年間で様々な事にチャレンジし、結果が出なくてもトライし多くの経験を得る事を社会人の先輩として要望致します。最後になりましたが、この一年が皆様にとって実りある年となりますことを祈念し、私のご挨拶とさせていただきます。

実学教育の力

校長 赤穂 悦生



保護者の皆様には、日頃より本校の教育推進に深いご理解と温かいご支援をいただき心より感謝申し上げます。

今年度も教育活動がスタートして既に二ヶ月が過ぎようとしています。校内における日々の学習活動に加え、部活動、農業クラブ関係行事、異校種連携学習、市内関係行事への参加など地域との連携の下、様々な活動が精力的に行われています。

さて、私事ですが旭農勤務は九年ぶり三度目となります。九年ぶりの旭農は、学校を囲む二オイヒバが枝打ちされるなど整備が施され、学校の姿がよく見えるようになっていていることに気づ

冬が過ぎ、春の陽射しが温かく感じられる今日、私たち一六〇名の生徒はこの伝統ある北海道旭川農業高等学校に入学を許可されました。



令和七年度 新入生宣誓

これからの高校生活への期待や希望を膨らませながら、これまで見守り支えてくれた方々とともに喜び、そして感謝したいと思います。

これからの三年間、学習に励み、豊かな自然に囲まれたこの校舎で先輩方が築き上げた伝統を受け継ぎ、自分の夢や目標に向かって最大限に努力します。

北海道旭川農業高等学校の生徒としての自覚を持ち、誠実、勤労、剛健の校訓のもと精進することを誓います。

令和七年四月八日
新入生代表 農業科学科 田井萌乃香

担任紹介

農業科学科一年担任 唐橋 利美

新緑の季節になりました。入学から二か月、緊張した面持ちから友人もでき少し和らいだ表情を見ることが増えてきたと感じています。学校生活はもちろんのこと、農業高校ならではの学習や農業クラブ活動などに熱心に取り組む様子から充実した高校生活を送っているように感じています。とても熱心に部活動などに取り組む姿をみて、微笑ましい気持ちになります。今後も生徒の成長を保護者の皆様にとともに見届けていきたいと考えています。ご協力よろしく願います。

食品科学科一年担任 峯田 英恵

入学して数ヶ月が経ちました。生徒たちは新しい環境の中で一生懸命に学び、成長しています。農業高校ならではの

はの実習や旭農祭等の行事に初めは戸惑いながらも、仲間と助け合いながら取り組んでいます。また、高校生になると多様な価値観を持つ生徒が集まり、人間関係の構築が重要になります。担任として健全な人間関係の構築、そして学びと成長を全力でサポートしてまいります。引き続きご理解とご協力をよろしく願います。

森林科学科一年担任 菅原 悠

森林科学科の担任として二ヶ月が経過しました。生徒たちの顔を見ていると、徐々に高校生活に慣れ、色んな表情を見せてくれるようになりました。高校は社会に出るまでの練習の場です。高校三年間で何を学び、何を身に付けるのか、一人一人の意識で濃くも薄くもなる三年と思っています。たくさん失敗をして、そこから学べる人になってほしいと思います。

三年間全力でサポートさせていただきますので、よろしく願います。

生活科学科一年担任 田呂 雄一

四十名の新入生を迎え心新たに担任としての職務を果たす日々を送っています。教員になり今回で四回目の担任を受け持つことになりました。学校や学科の行事等を通して、生徒達の成長に少しでも関与できるように尽力していきたいと考えております。

PTA・クラブ後援会より

【PTA・クラブ後援会総会報告】

四月二十五日（金）、本校多目的教室において令和七年度PTA・クラブ後援会総会が行われました。総会では前年度の事業報告、会計決算報告、今



年度の事業計画、会計予算、役員改選といった案が、原案どおり可決承認されました。

○令和7年度役員（敬称略）

（PTA）

会長	小林 英範	3A
副会長	江口由紀子	3A
計 画	一ツ柳隆志	3A
監 事	小日向直人	3A
監 事	村橋 夕子	3A
監 事	有野 有紀	3A
監 事	有野 有紀	1F
副会長	岸山 尚弘	3A
副会長	笠井 好晃	2A
監 事	五十嵐公恵	1F
監 事	有富 友昭	3L
理 事	長原 埋加	3F
理 事	米田 留美	2A
理 事	宮崎久美子	1A

（学級代議員）

3A	小林 かつおる	藤澤 有紀
3M	谷川 佳子	古川真由美
3F	對馬 美香	一ツ柳亜梨沙
3L	寺山ひとみ	山岸しのぶ
2A	上本 睦美	佐治 恵理
2M	荒川 香織	稲市 佳世
2F	及川 美穂	橋本 幸江
1A	後藤美保子	柴田 悠希
1M	岡野 千鶴	佐々木美菜代
1F	佐藤あずさ	羽馬 美香
1L	愛澤 志保	坪井 翔平
1L	佐藤 友記	出川ゆきえ

【道高P連函館大会参加報告】

六月七日（土）・八日（日）と函館地域を当番校として全道高等学校PTA連合大会が開催されました。本校からはPTA役員三名と校長、教員二名で参加しました。「心で考える経営・地域と共に」を演題とした丸谷智保氏の講演や「学校、地域との連携・協働による学校づくりの未来について」をテーマとした分科会協議等、非常に充実した研修会となりました。本大会の学びを本校のPTA活動へと繋げていきます。

高体連を終えて

陸上部部長

森林科学科三年 村上ひかり



私たちは陸上競技部は、旭川花咲陸上競技場で行われた高体連に出場しました。練習では目標である自己ベスト更新を常に意識しより良い記録を出せるよう全員がトレーニングを頑張ってきました。大会当日は、それぞれが自分の競技に全力を出し、三人が全道大会に出場することができました。全道大会は地元旭川で開催され、目標を達成することができるよう全員が頑張りました。結果は悔しい結果となりましたが、楽しく競技をすることができ、続けることができました。先生方や保護者、外部コーチが支えてきてくれたおかげです。本当に感謝しています。応援ありがとうございました。一、二年生は全道大会を見ることができ、とても良い刺激をもらえたと思うので次の全道新人戦に向けて頑張ってください！

サッカー部主将

食品科学科三年 森 冬真



私たちはサッカー部は、五月二十日に東光スポーツ公園で行われた、第七十八回北海道高等学校サッカー選手権大会旭川支部予選に出場しました。対戦校は旭川南高校でした。強い相手だったこともあり、今まで以上に気合いを入れた、放課後の練習に取り組みました。そして迎えた試合当日、部員二十二人が誰一人欠けることなく、全員が全力を出し切りました。結果は〇対一〇で悲願の一勝を掴むことはできませんでした。それでも、自分が三年間続けてきたサッカー部での試合の中で、一番良い試合ができた

女子バレーボール部部長

食品科学科三年 松井 夢



私たちは女子バレーボール部はブレイヤー十三名、マネージャー十三名の計二十六名で高体連に参加しました。練習では本番に向けてチーム力を高めてきました。結果的には悔しい結果になりましたが、今回の高体連を通して、自分自身やチームの成長を実感することができました。技術面はもっと頑張りますが、何よりも試合中での緊張感やプレッシャーに向き合い、自分の弱さとも向き合うことができたと思います。試合中、思うようにプレーできず悔しい思いをする場面もありましたが、大好きなメンバーと一緒にプレーできて良かったです。応援してください。ありがとうございました。私たち、本当にありがとうございます。



卓球部部長

食品科学科三年 鈴木 梨央



高体連を振り返り、努力を学びました。大切なことを学びました。私は、最後の高体連に向けて、日々の部活動を後悔の残らないように頑張っていました。結果は団体戦第三位、ダブルス第八位とどちらもあと一回勝てば全道という場面でも負けず頑張りました。そのとき、悔しさと同時に「もっとこうしていたら良かったのかな」などの後悔がとも頭に浮かびました。一緒に頑張ってくれた後輩や応援にしてくれた保護者の方々、身近で支えてくれた顧問の先生、すべての人たちに良い結果を伝えることができなかったのがとても大きな後悔です。この経験をもう経験してほしくないの、後輩にはたくさん勝って全道大会に出て結果を残してほしいです。最後の大会で結果を残すことはできなかったけど、高校三年間の努力は無駄ではなかったと思います。部活動を通して、人として成長や努力することの大切さを感じることができました。

弓道部部長

生活科学科三年 三好 雪月



私たちは弓道部は、正射必中を目指して五日の練習や朝練に取り組みました。団体は男女共に決勝まで勝ち進むことができました。結果は女子団体準優勝、男子団体三位、男子個人二名が入賞し、女子団体と男子個人二名が全道出場権を獲得しました。惜しくも全道を逃してしまいましたが男子団体や個人の部員も最後まで諦めず一本一本を大切に引くことができました。ここまで指導してくださった先生方、かけがえのない大切な部員たち、たくさんの方の応援やサポートをいただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。

ソフトテニス部部長

食品科学科三年 藤原 尚仁



私たちはソフトテニス部は、男女合計二十五名で活動してきました。全道出場を目標に日々の練習に取り組みできました。練習はみんな意見を出し合いメニューを考え、少しでも成長できるようにしました。その中で部員みんなには何度も助けられました。本当に感謝しています。

バドミントン部部長

農業科学科三年 江口 敏紀



私たちはバドミントン部は、五月二十一日、二十二日、二十三日にリクルートスタジアムでフラインググリップ＆スー旭川体育館で行われた北海道高等学校バドミントン選手権大会旭川支部予選に出場しました。団体戦はダブルス、シングルスと一日ずつ三日間かけて行いました。団体戦では、男子は一回戦目の旭川東高校に二―三で敗退。女子は一回戦目の旭川永嶺高校に二―三で敗退しました。個人戦のダブルス・シングルスではそれぞれ男女各三ペアずつ出場、各種目二回戦までで敗退しました。どの試合も全力を出し切ることができ、特に三年生にとっては最後の試合として悔しいものになりました。結果こそ振るわなかったものの部活動に打ち込んだ三年間は一生の宝物になりました。一緒に頑張ってくれた仲間たち、厳しく熱い指導してくれた顧問の先生方、そしてたくさんサポートしてくださった保護者の皆様、今まで本当にありがとうございました。



男子バスケットボール部
農業科学科三年 坂井 響輝



高体連を振り返って、四月からの二ヶ月間すごく辛かったです。昨年度は五人で練習や大会に臨んでいましたが、四月になり一年生が七人入部し、十二人になりました。人数が増えて練習が多くなったことで、試合を想定した練習ができました。私は一年生が入部したことでスタメンを取られるのではないかと思います。正直に言うところ、技術では一年生よりも劣っているため、私は技術面以外で努力することにしました。大会前日、スタメンが発表され、選ばれたことにすごく嬉しくなりました。大会当日は、三年間練習してきたことをすべてコートで表現することができました。負けてはいいと思いますが、頑張つてやることができたと思っています。私はこの三年間辛かったこととありますが、みんなと一緒にバスケットボールができ、すごく楽しかったです。三年間応援してくださったみなさん、ありがとうございます。

女子バスケットボール部部長
生活科学科三年 高瀬 結衣



私たち女子バスケットボール部は、三年生二名、一年生三名に加えて東川高校五名と旭川高専四名の合同チームで高体連に出場しました。合同で練習する時間は限られており、不安なことや上手くないこともありましたが、先輩方やチームメイトの支えがあり最後まで部長としてチームをまとめることができました。初戦は旭川永嶺高校と戦い、八対五で勝利しました。二回戦は旭川龍谷高校と戦い三対一、一三で負けてしまいました。しかし、「公式戦一勝」という目標を達成することができました。また、三年生最後の試合を楽しんでプレーすることができました。ここまで頑張ることができた

は指導してくれた先生方、支えてくださった方々のおかげです。今まで本当にありがとうございました。

野球部主将
食品科学科三年 早川 雅斗



私たちは、ブルック優勝を目標に日々練習に取り組みました。二年生二名、一年生三名、マネージャー三名で夏の大会に臨みました。私たちの代ではチームを引っ張る存在の最上級生が少なく、どうやってチームをまとめて引っ張っていくか悩むこともありましたが、厳しい冬の練習などを乗り越え、チームがまとまって、練習や試合に臨めるようになったと思います。夏の大会では、平成二十六年以来となる勝利を取ることができました。多くの方々の大応援の中、プレーさせていただきました。新チームは更なる高みを目指して頑張つてくれると思います。変わらぬご支援をよろしくお願いします。

部活動結果

●陸上部	●サッカークラブ部
◎第35回道北春季陸上競技選手権大会	◎第75回北海道高等学校サッカー選手権大会旭川支部予選会
西尾 悠哉 (1M) 男子走高跳 7位	川支部予選会 旭川南 0対10
牧野 蓮夢 (2F) 男子走高跳 4位	1回戦 対 旭川南
村上ひかり (3F) 女子走高跳 5位	
◎第78回北海道高等学校陸上競技選手権大会旭川支部予選会	
佐藤 真基 (1M) 男子走高跳 8位	
西尾 悠哉 (2F) 男子走高跳 6位	
村上ひかり (3F) 女子走高跳 3位	
◎第78回北海道高等学校陸上競技選手権大会旭川支部予選会	
佐藤 真基 (2F) 男子走高跳 8位	
村上ひかり (3F) 女子走高跳 6位	
◎第78回北海道高等学校陸上競技選手権大会旭川支部予選会	
佐藤 真基 (2F) 男子走高跳 8位	
村上ひかり (3F) 女子走高跳 6位	

●バレーボール部	●卓球部
◎令和7年度第21回旭川支部バレーボール春季大会	◎全旭川高校卓球選手権大会兼第49回ニッタク杯争奪卓球大会
旭川農業 2-0 旭川商業	旭川農業 予選リーグ 敗退
旭川農業 0-2 旭川志峯	旭川農業 予選リーグ 敗退
旭川農業 0-2 旭川西	旭川農業 予選リーグ 敗退
旭川農業 0-2 旭川藤屋	旭川農業 予選リーグ 敗退
◎令和7年度第78回北海道高等学校卓球選手権大会旭川支部予選会	◎令和7年度第78回北海道高等学校卓球選手権大会旭川支部予選会
女子団体 予選Bブロック 勝利	女子団体 予選Bブロック 勝利
男子団体 予選Bブロック 勝利	男子団体 予選Bブロック 勝利
女子団体 予選Bブロック 勝利	女子団体 予選Bブロック 勝利
男子団体 予選Bブロック 勝利	男子団体 予選Bブロック 勝利

◎令和7年度第78回北海道高等学校卓球選手権大会旭川支部予選会	◎令和7年度第78回北海道高等学校卓球選手権大会旭川支部予選会
女子団体 予選Bブロック 勝利	女子団体 予選Bブロック 勝利
男子団体 予選Bブロック 勝利	男子団体 予選Bブロック 勝利
女子団体 予選Bブロック 勝利	女子団体 予選Bブロック 勝利
男子団体 予選Bブロック 勝利	男子団体 予選Bブロック 勝利

◎ソフトテニス部	◎バドミントン部
◎第76回北海道高等学校ソフトテニス選手権大会旭川支部予選会	◎第80回国民体育大会バドミントン競技旭川地区予選会
女子団体 予選Bブロック 勝利	女子団体 予選Bブロック 勝利
男子団体 予選Bブロック 勝利	男子団体 予選Bブロック 勝利
女子団体 予選Bブロック 勝利	女子団体 予選Bブロック 勝利
男子団体 予選Bブロック 勝利	男子団体 予選Bブロック 勝利

ダブルス女子

門馬カエラ (1M)・植田 千晴 (1L)

2回戦進出

シングル男子

山田 倭羽 (1A)・山本 愛来 (1L)

2回戦進出

布施潔亜菜 (3M)・荒川 七海 (2L)

初戦敗退

シングル女子

伊藤 菜葉 (3A)

2回戦進出

江口 敏紀 (3A)

初戦敗退

葛西 隼汰 (2A)

初戦敗退

シングル男子

布施潔亜菜 (3M)

初戦敗退

荒川 七海 (2L)

初戦敗退

山本 愛来 (1L)

初戦敗退

男子バスケットボール部

令和7年度旭川地区春季バスケットボール選手権大会

1回戦 対 富良野 68対62

2回戦 対 旭川工業 26対138

令和7年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会旭川支部予選会

1回戦 対 旭川西 44対95

女子バスケットボール部

令和7年度旭川地区春季バスケットボール選手権大会

1回戦 対 旭川南 28対77

令和7年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会旭川支部予選会

1回戦 対 旭川永嶺 88対57

2回戦 対 旭川龍谷 31対113

野球部

第64回春季北海道高等学校野球大会旭川支部予選

1回戦 対 旭川西 11対17

第107回全国高等学校野球選手権北海道大会旭川支部予選

2回戦 対 旭川商業 10対0

(代表決定戦) 対 旭川龍谷 0対23

(5回コールド)

農ク大会の記録

北海道実績発表大会

(6月12・13日 幌加内高校)

【分野Ⅰ類 (農業生産・農業経営)】

最優秀賞

食食品科学科 乳加工班

旭農の牛乳に付加価値を!2025

チーズ製造と副産物の活用

優秀賞

食品科学科 畜産班

食品廃棄物を活用した飼料費削減に関する研究

最優秀賞

食品科学科 地域資源活用班

持続可能なものづくり

優秀賞

農業科学科 地域資源活用班

「バガスで生まれる新たな資源循環型農業モデル」まちの未来環境を創造する私たちの挑戦

【分野Ⅱ類 (国土保全・環境創造)】

最優秀賞

農業科学科 水稲班

北方型稲作の更なる可能性の追求

旭農高日本酒プロジェクト「北の灘」地域の未来を繋ぐ Season4産地形成編

優秀賞

食品科学科 微生物班

私たち発酵食品の魅力伝え隊

地域とともに歩む発酵食品文化の創造

最優秀賞

農業クラブ執行部

伝統を持続可能な未来へ繋ぐ地域農業に

向き合う旭農生 次の100年へ

※全ての班が8月に開催される全道大会への出場権を獲得しています

北海道意見発表大会

(6月26・27日 本校当番校)

【分野Ⅰ類 (農業生産・農業経営)】

最優秀賞

松井 夢 (3M)

「脱脂乳を救いたい」

優秀賞

吉田歩乃果 (3L)

「ロスフラワー」で地域振興を

【分野Ⅱ類 (国土保全・環境創造)】

優秀賞

藤原 尚仁 (3M)

「ゼロからイチへ」

最優秀賞

【分野Ⅲ類 (資源活用・地域振興)】

最優秀賞

香西 結月 (2M)

「食を伝える人」

※4名は8月に開催される全道大会への出場権を獲得しています

今年度着任された先生方の紹介



教頭

佐藤 麻美

この度、名寄産業高校より着任いたしました。一〇〇年を超える歴史と伝統を持ち、道内でも有数の農業教育機

関である旭川農業高校で勤務できますことを、大変光栄に思うとともに、身の引き締まる思いです。微力ながら、本校の教育活動のさらなる発展に貢献できるよう、精一杯尽力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



教諭

成田 今日子

(生活科学科)

この度、名寄高校より着任いたしました。教科は家庭科ですが、本校では生活科学科担当となります。初めての農業高校での勤務のため、教育課程や販売会等驚くことが多く、少しずつ慣れていきたいとおもっています。微力ながら生徒の成長に繋がりますよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



教諭

小川 雅和

この度、旭川永嶺高校より着任いたしました。歴史と伝統ある旭川農業高校の一員となれたことを大変光栄に感じております。一日も早く学校の環境に慣れ、生徒の皆さんや地域の皆様と交流を深め、生徒たちが、社会の一員として大きく成長できるよう、教育活動に取り組みしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



教諭

渡邊 泰大

(数学科)

このたび東川養護学校より着任いたしました。特別支援学校での経験を活かし、生徒一人ひとりに寄り添った指導を心がけてまいります。

初めての高等学校勤務で不慣れな点も多いかと存じますが、校訓「誠実・勤労・剛健」を胸に、精一杯努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



教諭

宮田 桃伽

(地歴・公民)

この度、北海道下川商業高等学校より本校に着任いたしました。宮田桃伽と申します。教科は地歴・公民です。若輩者ではございますが、子どもたちと共に学び、子どもたちが充実した学校生活を過ごすことができるよう、尽力いたします。温かく活気ある学校づくりに貢献できるよう努めて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



教諭

横田 陸

(食品科学科)

この度、江別市管内にあります酪農学園大学より新採用として本校食品科学科へ着任しました。教科は食品製造、食品流通、食品微生物、課題研究、総合実習を担当いたします。新任教員としての勤務で、至らない点が多々あるかと思いますがこれから少しでも、生徒の力となれますよう努力してまいります。よろしくお願いいたします。



養護教諭

二澤 輝美

この度、東川高校より着任いたしました。初めての農業高校での勤務のため、授業内容や販売会等驚くことばかりで

す。実習等で怪我をする生徒さん多いですが、迅速な応急処置と保護者様への丁寧な説明を心がけ、信頼される保健室を目指したいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



実習助手

畑中 弥生

(農業科学科)

この度、新規採用として着任しました。これまでは温室管理に従事していましたが、本年度より実習助手として農業科学科を担当させていただきます。本校卒業生と言うこともあり母校で働けることを大変嬉しく思います。実習が充実したものになるよう全力で業務に取り組みで参ります。よろしくお願いいたします。



事務長

田村 臣太郎

この度、同じ上川管内の北海道東川養護学校より着任しました。特別支援学校が長く農業高校は六年ぶりの勤務になりその当時は十勝の更別農業高校に勤めていました。経験が多少あるとはいえ学校規模も数地も生徒の数もスケールが大きくなり驚きとともに新鮮な気持ちになっているところです。微力ではありますが、上川の農業高校発展の一助になれたらと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

